

1年 Unit 1 Here We Go!

○単元目標

- ・会話から、話し手についての情報を聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
- ・自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる。【書くこと（W-1）】

○Goal「自己紹介カードを作ろう」

○「書くこと」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件：示された項目や空欄に合う内容を、どの項目も1つは書いている。

【ループリック例】 ※表内の下線は、a評価のポイントを指す。

| | 評価規準 (書くこと) | a | b | c |
|---------------|---|---|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉I am [I'm] ～. / I (don't) like ～. / I can [can't] ～. の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉I am [I'm] ～. / I (don't) like ～. / I can [can't] ～. などについての理解をもとに、自己紹介の内容を聞き取ったり、自分の情報を書いたりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で書くことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で書くことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | 自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きなもの、できることなど、自分の情報を書いている。 | <u>読み手を意識した読みやすい文字で</u> 、条件を満たして書いている。 | 上の条件を満たして書いている。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きなもの、できることなど、自分の情報を書こうとしている。 | <u>読み手を意識した読みやすい文字で</u> 、条件を満たして書こうとしている。 | 上の条件を満たして書こうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【作例】

My name is Takuma.
My birthday is June 15.
I'm 12 years old.
I like
Color: red
Food: spaghetti
Season: I like summer.
My Favorite Things:
・soccer
・comic books
・mountains
I live in Tokyo.
I can run fast.

○単元目標

- ・会話から、興味のあることなどについての質問を聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
- ・興味のあることなどについてたずねることができる。【話すこと（SI-1）】

○Goal「活動メンバーを集めよう」

○「話すこと（やり取り）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：自分が誘う活動に関する質問をしている。

条件②：友達の答えを聞き取り、それに応じた適切な反応をしている。

【ループリック例】 ※表内の下線はa評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと [やり取り]) | a | b | c |
|---------------|--|--|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉Are you ~? / Do you ~? / Can you ~? の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉Are you ~? / Do you ~? / Can you ~? などについての理解をもとに、部活動などについて実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | 自分がしている活動のメンバーを見つけるために、友達が興味のあることなどについて、その場でたずねている。 | 活動内容に合ったメンバーを見つけるため、 <u>友達の答えをふまえたより具体的な質問をしたり情報を付け足したりしながら</u> 、条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 自分がしている活動のメンバーを見つけるために、友達が興味のあることなどについて、その場でたずねようとしている。 | 活動内容に合ったメンバーを見つけるため、 <u>友達の答えをふまえたより具体的な質問をしたり情報を付け足したりしながら</u> 、条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

S1: Do you like sports? …①
S2: Yes, I do.
S1: Are you interested in soccer? …①
S2: Yes. I sometimes play soccer with my friends.
S1: That’s nice! …②
Can you run fast?
S2: Yes, I can. I’m good at running.
S1: We usually practice on Mondays, Tuesdays, Fridays, and Saturdays.
Are you free on those days?
S2: Yes, I am.
S1: Great! Come and join our soccer team!

1年 Unit 3 Enjoy the Summer

○単元目標

- ・会話から、話し手が夏休みにすることなどを聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
- ・夏休みにすることなどについて、その場で話すことができる。【話すこと（SP-1）】

○Goal「夏休みの過ごし方を紹介しよう」

○「話すこと（発表）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：夏休みにすることを話している。

条件②：夏休みにしたいことを話している。

【ループリック例】 ※表内の下線はa評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと〔発表〕) | a | b | c |
|---------------|---|--|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉What do you 〜?、動詞の-ing 形、want to 〜の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉What do you 〜?、動詞の-ing 形、want to 〜などについての理解をもとに、夏休みについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | Ms. Thusiが知りたいことに応えるために、夏休みにすることなどについて、その場で話している。 | Ms. Thusi に夏休みの過ごし方がわかりやすく伝わるように、 <u>より具体的な説明などを付け足して</u> 、条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | Ms. Thusiが知りたいことに応えるために、夏休みにすることなどについて、その場で話そうとしている。 | Ms. Thusi に夏休みの過ごし方がわかりやすく伝わるように、 <u>より具体的な説明などを付け足して</u> 、条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

In Japan, we enjoy summer festivals. …①

We can dance the *bon-odori*.

I like dancing.

We can also eat nice summer festival foods. } …②

I want to eat *okonomiyaki*.

It's like a pancake.

○単元目標

- ・人物の特徴の説明から、必要な情報を聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
- ・伝えたい情報を整理して、人物を紹介することができる。【話すこと（SP-2）】

○Goal「ALTに他教科の先生を紹介しよう」

○「話すこと（発表）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：先生についての情報を話している。

条件②：伝えたい情報を整理し、関連する情報をまとめながら話している。

【ループリック例】 ※表内の下線はa評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと [発表]) | a | b | c |
|---------------|---|---|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉3人称単数を主語とするbe動詞の文、Who’s ~?、Is this [he / she] ~? の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉3人称単数を主語とするbe動詞の文、Who’s ~?、Is this [he / she] ~? などについての理解をもとに、身近な人物について、説明の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | ALTに他の教科の先生のことをより知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、紹介したい先生について発表している。 | ALT に他教科の先生のことをよくわかってもらえるように、 <u>より多くの具体的な説明や話し手の気持ちを付け足して</u> 、条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ALTに他の教科の先生のことをより知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、紹介したい先生について発表しようとしている。 | ALT に他教科の先生のことをよくわかってもらえるように、 <u>より多くの具体的な説明や話し手の気持ちを付け足して</u> 、条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

- S1: We want to introduce Mr. Sato.
He’s our art teacher. He’s from Tottori. …①

S2: He’s very kind, but sometimes he’s strict. …①

S3: He is good at drawing anime characters. …①
We can see a nice anime character in every lesson. …②

S4: We like his *Gegege-no-Kitaro*. It’s cool. …①

○単元目標

- ・チャットのやり取りから、必要な情報を読み取ることができる。【読むこと（R-1）】
- ・観光プランを考えるために、時間や場所の希望をきき出すことができる。【話すこと（SI-2）】

○Goal「おすすめの観光プランを考えよう」

○「話すこと（やり取り）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：ALT の希望をききだすための質問をしている。

条件②：ALT の答えを聞き取り、それに応じて適切に返答している。

【ループリック例】 ※表内の下線はa評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと [やり取り]) | a | b | c |
|---------------|--|---|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉命令文、Where ～?、When ～? の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉命令文、Where ～?、When ～? などについての理解をもとに、観光プランについてのチャットのやり取りの内容を読み取ったり、観光プランを考えるために、時間や場所の希望をきき出したりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | おすすめの観光プランを考えるために、ALTの行きたい場所やしたいことなどについてやり取りしている。 | ALT に適したプランを考えるために、 <u>ALT の答えをふまえたより具体的な質問をしたり情報を付け足したりしながら</u> 、条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ALTにおすすめの観光プランを考えるために、行きたい場所やしたいことなどについてやり取りしようとしている。 | ALT に適したプランを考えるために、 <u>ALT の答えをふまえたより具体的な質問をしたり情報を付け足したりしながら</u> 、条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

S1: When are you free? …①
ALT: I'm free on Sundays.
S1: Sundays. I see. …②
S2: What do you do on weekends? …①
ALT: I usually stay home, but I want to do something active.
S3: Where do you want to go? …①
ALT: I want to go to the sea.
S3: Really? I like the sea, too. …②
S4: What do you want to eat? …①
ALT: I want to eat seafood.
S1: How about octopus? Do you like octopus?
ALT: Yes, I love octopus! That sounds great.

○単元目標

- ・身近な人を紹介する文章を読み、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと（R-2）】
- ・友達のすてきなところが伝わる、紹介文を書くことができる。【書くこと（W-2）】

○Goal「友達のすてきなところを紹介しよう」

○「書くこと」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：人物のすてきなところとその人に対する気持ちを書いている。

条件②：人物のすてきなところの後に、具体的な説明を続けて書いている。

【ループリック例】 ※表内の下線はa評価のポイントを指し、下記【作例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (書くこと) | a | b | c |
|---------------|--|---|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文・疑問文・否定文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文・疑問文・否定文などについての理解をもとに、紹介文の内容を読み取ったり、紹介文を書いたりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で書くことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で書くことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | 友達のすてきなところをALTに伝えるために、伝えたい情報を整理して、紹介文を書いている。 | ALT に人物のすてきなところがわかりやすいように、 <u>より具体的な説明を付け足して</u> 、条件①、②を満たして書いている。 | 条件①、②を満たして書いている。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 友達のすてきなところをALTに伝えるために、伝えたい情報を整理して、紹介文を書こうとしている。 | ALT に人物のすてきなところがわかりやすいように、 <u>より具体的な説明を付け足して</u> 、条件①、②を満たして書こうとしている。 | 条件①、②を満たして書こうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【作例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

About Hiroshi by Takuma

Hiroshi is active and kind. …①

He likes dancing and often goes to dance school. …②

He sometimes dances in the park.

These days, I practice dancing with him.

I can't dance well, but he always dances with me. …②

I like him very much. …①

○単元目標

- ・出来事を伝えるはがきを読み、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと（R-2）】
- ・出来事や気持ちが伝わるように、はがきを書くことができる。【書くこと（W-2）】

○Goal「冬休みの様子をはがきで伝えよう」

○「書くこと」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：冬休みにしたこととその感想を書いている。

条件②：David が特に興味をもっていること（日本の新年の慣習）について書いている。

条件③：はがきの形式に沿って書いている。

【ループリック例（W-2）】 ※表内の下線は、a評価のポイントを指し、下記【作例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (書くこと) | a | b | c |
|---------------|---|--|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉一般動詞やbe動詞の過去形の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉一般動詞やbe動詞の過去形についての理解をもとに、冬休みの様子などについて書かれたはがきの内容を読み取ったり、冬休みの様子を書いたりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で書くことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で書くことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | 冬休みの様子をDavidに伝えるために、伝えたい情報を整理して、はがきの返事を書いている。 | Davidに日本の新年の様子がわかりやすく伝わるように、 <u>より詳しい説明を付け足して</u> 、条件①、②、③を満たして書いている。 | 条件①、②、③を満たして書いている。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 冬休みの様子をDavidに伝えるために、伝えたい情報を整理して、はがきの返事を書こうとしている。 | Davidに日本の新年の様子がわかりやすく伝わるように、 <u>より詳しい説明を付け足して</u> 、条件①、②、③を満たして書こうとしている。 | 条件①、②、③を満たして書こうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【作例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

Dear David,

Happy New Year! I want to see the fireworks in New York.

In Japan, many cities and towns don't have fireworks on New Year's Day.

But we eat traditional Japanese foods. They are *osechi*. …②

They are colorful and beautiful. I like them.

I made some *osechi* foods with my mother.
It was difficult, but it was fun. } …①

Please try *osechi* next year!

Best wishes,
Shota

○単元目標

- ・場面の様子の説明を聞き、おおまかな内容を捉えることができる。【聞くこと（L-2）】
- ・場面の様子が伝わるように、起こっていることを説明することができる。【話すこと（SP-2）】

○Goal「パーティーの様子をリポートしよう」

○「話すこと（発表）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：Grandpa が知りたがっていることをふまえて話している。

条件②：示されたイラストの場面で起こっていることを説明し、それを補足する情報を続けて話している。

【ループリック例】 ※表内の下線は、a評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと [発表]) | a | b | c |
|---------------|---|---|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉現在進行形や過去進行形の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉現在進行形や過去進行形などについての理解をもとに、誕生日パーティーの様子についての説明を聞き取ったり、説明したりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | 登場人物や誕生日パーティーの様子をGrandpaに伝えるために、伝える情報を整理して、起こっていることなどを説明している。 | Grandpa にパーティーの様子がわかりやすく伝わるように、 <u>より詳しい説明などを付け足して</u> 、条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 登場人物や誕生日パーティーの様子をGrandpaに伝えるために、伝える情報を整理して、起こっていることなどを説明しようとしている。 | Grandpa にパーティーの様子がわかりやすく伝わるように、 <u>より詳しい説明などを付け足して</u> 、条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

Hi, Grandpa!
We are eating a cake now.
I made this cake with my mother. }…①、②
It was difficult, but it was also fun.
Tina and Kota liked my cake, and I'm really happy.
I want to make some sweets again!

1年 You Can Do It! 1 友達の新しい一面を見つけよう

○単元目標

・自分のことを伝え、相手のことをよく知ることができる。【聞くこと（L-1）】【話すこと（SI-1）】

○「話すこと（やり取り）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：自分が知っている情報を手がかりに、相手に話しかけている。
条件②：興味のあることなどについて、その場でやり取りしている。

【ループリック例】 ※表内の下線は、a評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと [やり取り]) | a | b | c |
|---------------|---|--|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしている。 | 友達のことをもっと深く知るために、 <u>より具体的に自分のことを伝えたり、相手の答えをふまえてたずねたりしながら</u> 、条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしようとしている。 | 友達のことをもっと深く知るために、 <u>より具体的に自分のことを伝えたり、相手の答えをふまえてたずねたりしながら</u> 、条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

Mahina: Hi, David. You like dancing, right? …①
David: Yes. I usually enjoy dancing on weekends. …②
Mahina: Sounds fun. What dances do you like? …②
David: Well, I like breakdancing. …②
And now, I’m interested in hula dance, too.
Mahina: Hula dance? Why? …②
David: I went to Hawaii last summer. I saw a hula show there. It was great.
Mahina: I see. I like dancing, too. …②

1年 You Can Do It! 2 ゲストの魅力を伝えるMCになろう

○単元目標

- ・身近な人のことを紹介することができる。【読むこと（R-2）】【書くこと（W-2）】

○「書くこと」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：ゲストのすてきなところを書いている。

条件②：紹介する内容を整理して書いている。

【ループリック例】 ※表内の下線は、a評価のポイントを指し、下記【作例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (書くこと) | a | b | c |
|---------------|---|---|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、ゲストに迎える人物についての紹介文の内容を読み取ったり、紹介文を書いたりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で書くことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で書くことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | ゲストの魅力を動画の視聴者に伝えるために、伝えたい情報を整理して、ゲストを呼び込むときに使う台本を書いている。 | ゲストのすてきなところが伝わるように <u>より具体的な説明を付け足して</u> 、条件①、②を満たして書いている。 | 条件①、②を満たして書いている。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ゲストの魅力を動画の視聴者に伝えるために、伝えたい情報を整理して、ゲストを呼び込むときに使う台本を書こうとしている。 | ゲストのすてきなところが伝わるように <u>より具体的な説明を付け足して</u> 、条件①、②を満たして書こうとしている。 | 条件①、②を満たして書こうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【作例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

Hello, everyone. I want to introduce our special guest today!

His name is Ohtani Shohei.

He is a major league baseball player. He can hit well.]…①
He can pitch well, too. He is very popular all over the world.]

He is very polite. He always sets a high goal, and he tries his best.

I want to be a positive person like him.

Now, here he is! Please welcome him to the studio!

…②

1年 You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう

○単元目標

・イベントや学校を紹介することができる。【聞くこと（L-2）】【話すこと（SP-2）】

○「話すこと（発表）」の評価基準例 ※「思考・判断・表現」について、以下の条件を満たしていればb評価とする。

条件①：Lizzy の知りたがっていることを含め、学校の魅力を紹介している。

条件②：紹介する内容を整理して話している。

【ループリック例】 ※表内の下線は、a評価のポイントを指し、下記【発話例】の下線部に対応する。

| | 評価規準 (話すこと [発表]) | a | b | c |
|---------------|--|--|--------------------------------------|--------------|
| 知識・技能 | 〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、学校紹介の内容を聞き取ったり、学校を紹介したりする技能を身につけている。 | 誤りの少ない適切な英語で話すことができる。 | コミュニケーションに支障をきたす重大な誤りはない英語で話すことができる。 | 「b」を満たしていない。 |
| 思考・判断・表現 | Lizzyに自分の学校の魅力を伝えるために、伝えたい情報を整理して、学校を紹介している。 | Lizzy に自分の学校の魅力が伝わるように、 <u>より詳しい説明などを付け足して具体的に</u> 条件①、②を満たして話している。 | 条件①、②を満たして話している。 | 「b」を満たしていない。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | Lizzyに自分の学校の魅力を伝えるために、伝えたい情報を整理して、学校を紹介しようとしている。 | Lizzy に自分の学校の魅力が伝わるように、 <u>より詳しい説明などを付け足して具体的に</u> 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 条件①、②を満たして話そうとしている。 | 「b」を満たしていない。 |

【発話例】 ※b評価の前提となる条件が顕著に表れている箇所には、対応する番号を付記している。

All: Welcome to Sakaecho Junior High School!
Today, we want to introduce our school.

Momoka: This is my favorite place. Yes, it's the library.
It has over 15,000 books. We can relax here and enjoy reading. }…②

Hajime: It's lunch time now. We eat our school lunch in the classroom.
The students eat lunch together. I like curry and rice. }…②
It looks delicious, doesn't it?

Mahina: We can enjoy club activities after school. }…①、②

In Japan, students usually do one activity. I'm on the basketball team.

Sometimes the practice is hard, but it's exciting. }…②

David: This is our school festival. In this event, some of the students do dramas
and play music on stage. Last year, the drama club did Aladdin.
It was really good.
The brass band played Disnev songs. We enioved singing along with them.